



## 28年度修了おめでとうございます

今日は、28年度の修了式で各学年の代表児童に修了証書を渡しました。代表児童はもちろんのこと、全ての児童の返事の仕方、修了の喜びを述べる姿、背筋をピンと伸ばして立つ姿に一年間の成長が感じられる大変立派な態度でした。

今日持ち帰りました修了証書をご覧になりながら、この1年をご家庭でもふり返っていただければと思います。そして、できるようになったことはほめ、次の学年でがんばりたいことを自分で見つけられるように声をかけていただきたいと思います。今年度のご支援ご協力に感謝いたします。

そして、いよいよ明日は、今年度の締めくくりの卒業式を迎えます。

### 〈修了式式辞〉

1年生から5年生までの皆さん、各学年の修了おめでとうございます。

今代表の人を通して、全員に修了証書を渡しました。修了証書というのは、皆さんがそれぞれの学年でやらなければならないことを全部終わりましたということをお知らせした大事なものです。このステージから皆さんを見てみると、背筋をピンと伸ばし、とても堂々として見えます。本当に皆さん成長しましたね。

1年生はたし算ひき算を覚えました。漢字も書けるようになりました。いっぱい遊んでたくましくなりました。2年生はかけ算九九をしっかりと覚えました。1年生のお世話もよくやってくれました。3年生は習字やリコーダーなど新しい学習にも一生懸命取り組みました。お話をしっかりと聞けるようになりました。4年生、町音楽発表会、矢巾北中生と参加した岩手芸術祭での演奏、本当に素晴らしかったです。委員会も5、6年生と共にがんばりました。そして、5年生、むずかしくなった勉強にも一生懸命取り組みました。区界での自然教室は思い出深いですね。水泳記録会・陸上記録会練習にも6年生と一緒にがんばりました。これらすべて、一人ひとりが努力したからできるようになったのです。しかし、今日修了証書がいただけたのは皆さんのがんばりはもちろんですが、毎日ご飯を作って送りだしてくれたおうちの方々のおかげでもあります。今日帰ったら「修了証書をいただきました。ありがとうございました。」と言っておうちの人に渡しましょう。

それから、担任の先生はもちろんのこと皆さんが元気に学校生活をおくれるようにお世話してくださったたくさんの先生方、登下校の安全を見守ってくださった交通指導隊やスクールガードの皆様、そして地域の方々にも大変お世話になりました。感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。

さて、1年生から3年生は明日から、4、5年生はあさってから春休みとなりますが、交通事故にあわないように注意してください。それから、これまでがんばってきた家庭学習や読書はきちんと続けて次の学年の用意をしてほしいと思います。



# 私達は忘れない 東日本大震災のこと！

3月11日は東日本大震災が起きた日です。あの日から6年の年月が過ぎました。

あの大きな震災を風化させることのないように、貴重な教訓をこれからのいかしていけるようにという願いから、今年度も10日(金)に全校集会をもちました。

今年は震災直後に宮古に赴任し勤務した経験をもつ副校長先生からお話をうかがいました。全員で黙祷を捧げたあと、副校長先生から震災後避難所になった学校の様子や全国、海外から多くの支援があったことなどを写真なども使い教えていただきました。

最後に「どこに住んでいても大きな災害から身を守る方法を知っておくことが大切だ」とお話になり、準備しておくといよいものや、津波が来たらとにかく高台に逃げることを教えてくださいました。また、災害時には家族、地域の方などと協力をして自分のできることをやってほしいとも話されていました。災害は忘れた頃にやってきます。

これからも東日本大震災のことを忘れず、伝え続けていきたいと思えます。



## 東日本大震災全校集会の感想

2年

つなみがそんなにこわいなんではじめて知りました。ふく校長先生が言っていたちかくのおとなの人のしじを聞くのどこまっている人の手つだいをするのをちゃんとまもりまします。

あと「おちてこない」「たおれてこない」「いどうしてこない」の三つのところにちかづかないようにしたいです。

6年

今日の全校道徳の話聞いて思ったことの一つ目は、まず数秒から数十秒を大切にすることです。その時間によっては助かることが増えるからです。

二つ目は自分で判断し、行動することです。大人がいない場合もあります。その時にどう行動するかは、重要だと感じました。

三つ目は助けるときです。命は大切です。協力し合いながら助けることも大事だと思いました。他にも避難所ではストレスがたまり、不便だったりして大変だと思えます。陸前高田市など小学校のように避難するルートを確認し、このような被害を忘れずに生活し、自分で判断することを大事にしていきたいです。

4年

ぼくは今日のふく校長先生の話聞いて、宮古やりくぜんたかだの人のくろうがわかりました。えんがんの人たちはがんばってふっこうしようとしているんだなと思いました。(中略)

今のぼくは力をかすことができないけど、気持ちだけでもえんがんにとどけていきたいです。

家で水やかんづめとかをよういしたいです。亡くなった人たちは生きかえることができないけど、亡くなった方の家族の中で生きつづけていると思えます。アニメのように生きかえればいいと思いました。

### お知らせ

震災復興の一環として、NTTドコモさんから、全校児童にミニ色鉛筆をいただきました。ご家庭でお使い下さい。

### 春休み、安全にお過ごしください

1～3年生は17日から、4～6年生は18日から春休みに入ります。暖かくなり、解放感から事故などにつながらぬよう、学校から出された「春休みのくらし」に沿って安全にすごしていただきたいと思えます。